今と歴史が共存するまちを歩こう

日本橋エリア 散策MAP

今回は日本橋を中心にして南北のエリアをご紹介。
メインストリートから路地裏まで、
江戸と東京が交じり合う街をお楽しみください。

04 室町ボンクール 本店

お店の地下で朝昼晩と美味しいパンを焼き上げる街のベーカリー。お惣菜パンから季節のデニッシュ、クリームぎっしりのロールケーキまでズラリと並び、近隣に勤める人達も毎日頼りにしているとか。

05 永代通りと榛原(はいばら)記念碑

四季それぞれの樹木が美しい永代通り沿い、榛原の旧本店跡地に記念の石碑が建てられています。関東大震災後から平成22年まで約90年間、この地で親しまれた旧店舗に思い出のある方もぜひ。(P.10参照)

06 江戸風御菓子司 日本橋 長門(ながと)

享保年間に創業、代々徳川家の菓子司を務め、名字帯刀や葵の紋の使用も許されたという老舗。こぢんまりしたお店に、久寿(くず)もちという名のわらび餅や切羊羹を求める人がひっきりなしに訪れます。

07 玉ゐ 日本橋本店

江戸前の食材として古くから江戸っ子に愛されてきた穴子料理の専門店。終戦直後に酒屋として建てられたという一軒家を利用したお店は歴史的な町屋の構えを残し、何とも言えない居心地の良さ!

Daiichi Sankyo くすりミュージアム

楊枝資料館

三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー

聚玉文庫ギャラリー

01 京都鴨そば専門店 浹(あまね)

昼は京風鴨そばの専門店として、夜は季節の料理が楽しめる京風居酒屋として人気のお店。東京では稀な「本物のお出汁」の薄口つゆと石臼挽き蕎麦に、鴨の旨味と九条ネギのハーモニーはまさに絶品!

02 小林宝林堂(ほうりんどう)

昭和20年より日本橋本町に店を持ち、百貨店や一流料亭に漆器や和家具を納入してきた専門店。昭和の雰囲気が漂う店内には、1階に漆器や江戸指物の小物家具、2階に豪華な漆塗りの棚等が並びます。

03 ゑびす横丁

江戸の街割から生まれた細い道に小さな店舗が立ち並ぶこのエリアが、「ゑびす横丁」として粋な雰囲気に整備されました。地元商店の有志や企業が一体となって取り組む「露地再生」に注目です。